

センター通信

「転ばぬ先の杖」！転ぶのを見ていただけますか？



伊丹市立鈴原小学校
校長 大橋 昭博

小さな子ども、2歳くらいの子どものいっしょに散歩などに出かけると、ちょっとした段差や足元の石などにつまずいて転びます。しょっちゅう転ぶので、大人は次ここで転ぶだろうなということがわかります。

転んでしまった時、小さな子どもは、痛みを感じながら、泣こうかどうしようかという顔を一瞬します。涙がちょちょ切れかけていますが、ぐっとがまんして立ち上がる場合もあります。痛みを耐えられなく大声で泣く時もあります。泣きながら怒り出す子もいます。

もちろん転んで大けがをしたり、命にかかわるようなことがあってはたいへんですので、そんな時は抱っこしたり、手をつないで違う場所を歩かせたりします。

・・・けれども、すべての危険箇所で大人在手助けをしてしまうと、子どもは危険回避の方法を学ぶ機会、経験が奪われてしまいます。小学生になってもちょっとした段差で転びます。手をついて頭を守るという反射的な動作も、経験が少ないためにそれが十分できず、顔や頭にケガをよくします。転んで歯を折ってしまうのはその典型です。

それと、転んだと同時にすぐに大人が抱きかかえてしまうと、転んだ後、泣こうかどうしようかという子どもの心の葛藤場面を奪うことになってしまいます。ほんの数秒、おそらく1～2秒の「待ち」が大切なのかもしれません。

子どもにとって痛いこと、つらいこと、迷うこと、しんどいことも、小さい時からたくさん経験させていかねばなりません。「転ばぬ杖」を与えるかどうか、一瞬、立ち止まって考える必要があるのではないのでしょうか。

「地域みんなで、子育てをしよう！」

少年補導委員人権全体研修会実施

12月19日(月)、少年補導委員人権全体研修会を実施しました。今年度は、伊丹市人権教育指導員の雀部直子先生に、昨年度まで市内の校長として勤務されていた経験をもとに「学校現場からみた子どもの人権課題」という演題で講演をしていただきました。以下その一部を紹介いたします。



○普段目にする

子ども達は、一見は大差なく見えるが、その中には、貧困、不登校、特別支援教育、虐待、DV、いじめ、LGBTなど、様々な人権課題に直面している子どもたちが存在している。

○今こそ、自尊感情の育成が大切である。

自尊感情を育てるために…

- ・人との関わりの場を大切に
- ・褒めてほしい 認めてほしい
- ・小さなステップで 段階に応じた指導を
- ・様々なことに触れる機会を
- ・達成感で満足度のアップを(心を満タンに)

○大人の関わり方は…

- ・顔見知りが多いほど非行や問題行動が減る
- ・町内会のつながり
- ・助け合い精神、ボランティア精神、お隣さん意識
- ・温かい言葉かけと見守り
- ・親に背負わせるのではなく、地域みんなで子育てをする

お話を聴きする中で、少年補導委員の重点活動である『愛の一声』運動の大切さを再認識しました。さらに、市民による地域ぐるみの声かけや見守りの輪が広がっていくよう、啓発等に取り組んでいきたいと思っております。

1月の主な行事

- 6日(金) 伊丹市少年補導委員連合会役員会・定例理事会
- 7日(土) 伊丹市少年育成協会新年交歓会
- 10日(火) 少年を守る日 市内広報・一斉補導

全市一斉愛護パトロール実施

12月14日(水)、全市一斉愛護パトロールを実施しました。

このパトロールは、夏季と冬季の年2回、市内の全小中学校PTAが中心となり、学校、伊丹警察署、防犯協会、阪神北少年サポートセンター、少年補導委員等が連携し、市内全域の危険箇所や青少年がたむろしやすい場所での補導活動と『愛の一声』運動を行っているものです。

パトロール当日は、市内全体で1,385名が補導活動を行い、それと並行して4台の広報車による広報活動を行いました。寒い中、ありがとうございました。これからも多くの目と愛の一声で青少年を守り育てていくことができますよう、ご協力をお願いいたします。

◆街頭補導件数

暫定値《平成28年12月》

	幼小	中	高他	大人	計
声かけ・会話等	344	74	42	132	592
あいさつ	704	79	102	332	1,217
遊戯に関して	14	12	0	0	26
ぐ犯・不良行為	0	2	0	0	2
交通に関して	52	10	25	128	215
計	66	24	25	128	243

◆電話・来所相談件数

暫定値《平成28年12月》

	電話相談	来所相談
件数	10	2
前月比	-2	+1
累計	134	26

◆有害図書類回収状況

暫定値《平成28年12月》

	数量	前月比	累計
有害図書	142	-65	5,141
有害DVD等	322	-155	
計	464	-220	

白ポスト設置場所(市内16カ所)

裁判所前、JR北伊丹駅駐輪場、バラ公園バス停、荒牧バス停
北センター前、中野西公園、山田バス停、車塚公園内
阪急稲野駅、南センター前、阪急新伊丹駅、女性児童センター
阪急伊丹駅、いたみホール、西桑津バス停、JR伊丹駅1階

※「センター通信」へのご意見ご感想を、伊丹市立少年愛護センター(Tel:780-3540)までお寄せください。